

寺田縄自治会・
防災会

地域の安心・安全の為
に活動しています！

寺田縄防災ニュース

発行責任者
寺田縄防災会会長
久光 昌
発行所・連絡先
寺田縄自治会
会長宅 0463-08-0202
090-8724-3536

「私たちの避難ノート」配布

～水害から自分の命と大切な人の命を守るために～

寺田縄自治会・防災会ではこの度自分の命と大切な人の命を守るために特に大水や洪水に特化した避難マニュアル「水害から・私たちの避難」を発行いたしました。3月上旬に全戸配布しておりますのでお手元に渡りご覧いただいておりますことと思います。

このマニュアルは今から11年前の2011年3月に発生した東日本大震災の際の津波被害をきっかけに寺田縄自治会でもその避難方法について論議されてきました。直近では平成28年8月22日の台風9号接近による鈴川の氾濫危険水位超過のための避難勧告発令でした。

諸情報の伝達方法検討からスタート

ここで問題になったのはいかに住民の方に素早く避難情報等を伝達するかでした。自治会役員のみでは対応しきれないことからそのサポートをする役割が必要とのことで従来あった自主防災会を改め、新たに寺田縄自治会・防災会が立ち上げられました。このマニュアルは発足当時から片山興大

代表を中心に検討を重ね、特に大雨、洪水等の水害から素早く避難行動がとれるようにと、各戸配布のマニュアルが書き込み可能なノートスタイルで完成しました。是非お手元に保管していただき、いつでも書き込み・

鈴川河川改修工事一部終わる

私達の住むこの金田地区鈴川地区は昔から大水、洪水の被害に悩まされ、先人達の苦勞は筆舌に絶えません。小学校の地域学習でも金目川の洪水から地域を守るといことで子ども達は金目川の洪水と戦ってきた先人達の努力や苦勞を学んでいます。

その戦いは今でも続いており、毎年金目川や鈴川では河川改修工事特に土手の整備や河床にたまった土砂の浚渫が行われております。

鈴川では昨年11月より本年3月までの日程で河川の土砂を取り除く河川修繕工事が行われ、先のしる公園から新幹線の橋梁下流付近にかけてその一部が終わりました。これで少しでも流れがスムーズになれば嬉しい

参照出来るようにご活用下さい。またご意見ご要望等がありましたら自治会役員までお寄せ下さい。

マニュアルの主な内容

- ＊寺田縄自治会・防災会の取り組み(情報伝達等)
- ＊発令される警戒レベルと避難行動
- ＊避難行動の流れと行動計画・避難先を考える
- ＊その他地域防災関係資料

いですね。しかし、上流ではまだ土砂が大量に堆積しており、川幅が狭くなっています。後追い工事ではなく計画的に先取りして進めていってほしいものです。

今後も自治会要員等を通して継続的に働きかけていくことが必要です。



けですが今回の地震では地震のみでした。

しかし、物理学者でもあり防災学者でもあった寺田寛彦の言を待つまでもなく「天災は忘れた頃にやってくる」です。しかし昨今では「天災は忘れないうちにやってくる(きた)」です。決して対岸の火事ではないのです。また新型コロナウイルスの蔓延、そしてウクライナでの戦争、まさにこれからは予測せぬ想定外の災害、事故、事件が起こりえる時代になりました。

「私たちの避難」の裏表紙に述べてあるように、寺田縄自治会・防災会ではこれからは地震等に備えた対応を検討していく予定です。

今年度の防災対応にご協力を

今年度は自治会・防災会の役員が一部替わりますが、主な活動はこれまでの活動を踏まえ、今年度も引き続き、寺田縄地域の安心・安全のために活動してまいりますので宜しくお願いいたします。具体的にはこれから検討していきますが、主な活動としては

1. 情報伝達の確立
 - ・新組長による連絡網作成(ホットライン)と伝達
 - ・要支援者に対する伝達
 - ・民生委員との連携
 2. 火災報知器の調査点検
 - ・近隣組長と合同調査
 3. 避難訓練の計画と実施
 - ・自治会・防災会主催 市防災課と連携して
 4. 地震対策検討
 5. その他
 - ・防災備品の充実
 - ・啓発活動等
- などが考えられます。毎年組長が替わりますので速やかにホットラインの構築を行い、いざというときの連絡伝達に努めたいと思いますので関係の方々のご理解とご協力を宜しくお願いいたします。

ホットラインの伝達ルート

- ・自治会長→自治会役員・プロモート会員→組長→副組長
- ・組長・副組長→自治会員宅(不在の場合は次へ)

一緒に活動しませんか
プロモート会員募集中！

寺田縄防災会では一緒に防災活動をする方(プロモート会員)を募集しております。寺田縄の地域の安心・安全のために、そしてあなたとあなたの大切な人を守るためにあなたも一緒に活動しませんか？

希望の方は自治会役員までご連絡下さい。

東日本大震災(2011年)から11年 ～関東大震災(1923年)からは99年～

東日本大震災から早くも11年がたちました。神奈川でも先日13月16日深夜に発生した地震では震度4で、とても長く揺れ、停電もあったことから東日本大震災の記憶を新たにされた方も多かったことと思います。震源地は福島沖、震度4強でインフラが被害を受け、いまだ復旧していないところもあり、被害が心配です。被害を受けた方々は度々なる被害でこれからの生活が不安いっぱいなことと思います。東日本大震災では地震、津波、そして原発事故と三重の甚大な被害があったわ